

## 品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター  
中央試験所長 西脇 清晴  
埼玉県草加市稲荷5丁目2番20号



試験名称	筋かい入り木造軸組耐力壁（片筋かい）の面内せん断試験	
依頼者	名称：株式会社 栗山百造 所在地：新潟県三条市井戸場 84-9	
試験体 (依頼者 提出資料)	試験体記号	主な構成材の寸法及び材質 (mm)
	KSPIV	<ol style="list-style-type: none"><li>接合金物 名称：木造建築用筋かい金物 商品名：クリ筋かいストッパーIV KSPIV 用途：筋かい（45mm以上×90mm以上の木材）端部と軸組との 止め付け部に使用する金物 取付位置：柱に接する位置の壁体内 取付方法：筋かい金物の外側に筋かいを設置して緊結 寸法：100×100×45，板厚1.2</li><li>接合具 木ねじ：クリ平頭ビス，径5.3×45，筋かい側6本，柱側8本</li><li>使用軸組 梁：樹種；すぎ，寸法；105×180 土台及び柱：樹種；すぎ，寸法；105×105 間柱：樹種；すぎ，寸法；30×105 筋かい：樹種；べいつが，寸法；45×90</li><li>試験体数 3体</li></ol>
	参 照：図1及び図2（試験体）	
試験方法	木造軸組工法住宅の許容応力度設計（2017年度版）（企画発行：公益財団法人日本住宅・木材技術センター）の4章「試験方法と評価方法」に準じて行った。詳細を表1に示す。	
試験結果	<b>1mあたりの基準せん断耐力：2.97 kN</b> <b>終局変形角 <math>\gamma_u</math> の平均値：1/15 rad</b>	参 照：表2～表4（耐力算定のための基礎資料） 図3（包絡線及び完全弾塑性モデル） 図4（各曲線の比較） 写真1～写真6（破壊状況）
備考	当該試験結果から，上記接合金物を使用した筋かい入り木造軸組耐力壁は，1mあたりの基準せん断耐力2.94kN以上（筋かい断面45×90mm），終局変形角 $\gamma_u$ 1/30rad以上であることが明らかとなったため， <b>平成12年告示第1460号の一の二に定める接合方法の性能を満足する。</b>	
試験期間	2024年 5月23日	
担当者	構造グループ 統括リーダー 上山 耕平 庄司 秀雄 直井 聡人（主担当）	
試験場所	株式会社 栗山百造（新潟県三条市井戸場 84-9）	